

まずはじめに下の写真がスギ花粉を顕微鏡で見たものです。花粉症は、アトピー性皮膚炎やぜんそくなどと同じアレルギー疾患の一つと言われています。アレルギーとは、異物を撃退するからだの防御反応が過剰に起こってしまうことです。アレルギーを引き起こす原因物質をアレルギーと言います。花粉症の場合、アレルギーはスギやヒノキを代表とする花粉です。



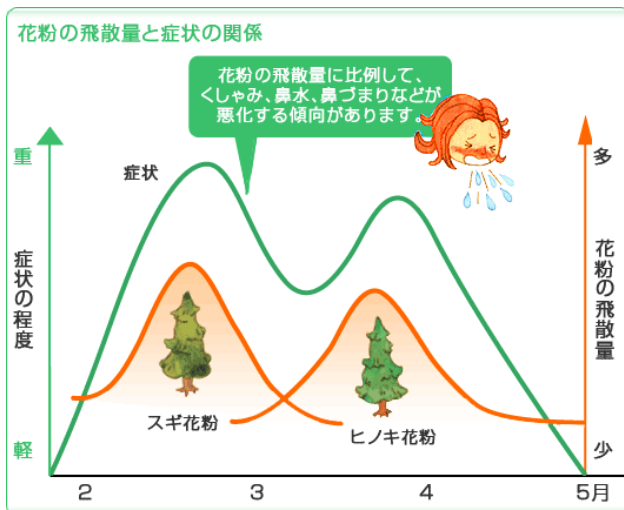
花粉症を乗り切ろう！

この時期、くしゃみに鼻水、目のかゆみ。頭がボーっとしたり、イライラしたり…花粉症の季節が近づくと憂鬱な気分になる人も多いはずです。春を楽しく過ごすために予防と対策をしっかり行いましょう。



2月末頃からスギ花粉の飛散が始まり4月下旬に飛散が少なくなります。そして、ヒノキ科花粉の飛散が始まり5月頃まで続きます。くしゃみ、鼻水、鼻づまりの症状は飛散量に比例して悪化する傾向にあります。

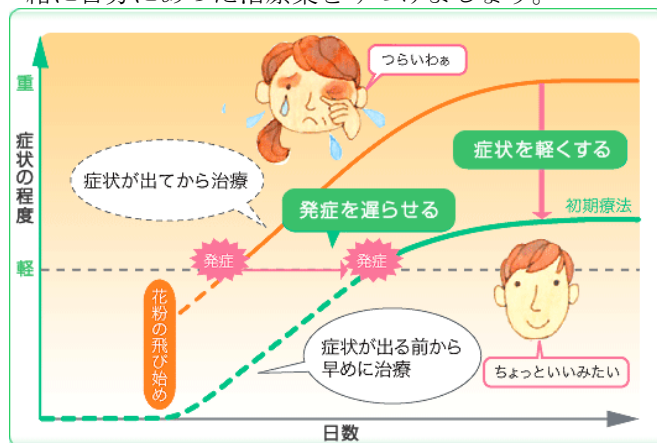
症状を軽くしよう！



花粉の飛散量と症状の関係

くしゃみ、鼻水、鼻づまり…。つらい季節を少しでも快適に乗り切るためには、飛散時期に応じた早めの対処が必要です。花粉症の治療では、花粉の飛び始める2週間くらい前から症状を抑える薬を使用します。シーズン中も継続するとより高い効果が期待できると言われています。

症状が悪化すると薬が効きづらくなります。軽いうちに使い始めると症状をコントロールしやすく楽にシーズンを乗り切れます。毎年の症状の出方、治療の希望、現在の症状をしっかりと把握し、先生と一緒に自分にあった治療薬をみつけましょう。



花粉アレルギーの症状を防ぐポイントは、アレルギーである花粉への接触を避けることにあります。日常生活では次のような点に気をつけましょう。

1. 風の強い日は外出を避ける。
2. 帰宅後は洗顔やうがいをし、鼻をかむ。
3. 外出時には、マスク、帽子などを着用する。
4. 家に入る時は衣類の花粉を払ってから。
5. 室内をこまめに清掃する。



医療
法人

穂仁会

原病院だより

Vol.69

2025 年 〈 4 月 号 〉

発行元

〒595-0006

大阪府泉大津市

東助松町 1-7-1

TEL 0725-21-6616 (代)

原病院内地域医療相談室

<http://www.suijinkai.jp>

法人基本理念

患者様・利用者様
本位の良質な医療・
介護サービスの提供



日本医療
機能評価
認定
病院



ISO9001:2000/QJ01514

◆医師変更のお知らせ◆

4 月より内科医師・外科医師・整形外科医師の診療体制が変更になります。ご確認ください。

原病院		曜日別診療医師				令和7年4月1日から	
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前	田川院長	奥田医師	炭本副院長	奥田医師	木下医師	第1.3岩田医師 第2.4.5井上医師
	午後	奥田医師	田川院長	田川院長	炭本副院長	木下医師	
整形外科	午前			菊池医師	嶋田医師		
	午後				嶋田医師		
外科	午前	坂下医師	坂下医師			坂下医師	
	午後						
神経内科	午前		木原医師 (隔週9時半～)				

お知らせ

当院でのお薬は院外処方（調剤薬局からお薬を頂く）に、なっております。病院からお渡しする処方せんをお近くの調剤薬局へお持ちになりお薬を受け取って下さい。

また、院外処方せんがあれば本人でなくともお薬は受け取れます。患者さまは自宅でお休みになり、ご家族の方などがお持ちになっても調剤してもらえます。



お知らせ

特定健診を
受け付けて
おります



当院では、特定健診を実施しております。ご希望の方は受診券、質問表、保険証を持参の上、お気軽に受付窓口までお申し付け下さい。

対象者▼40歳以上の方
費用▼受診券に記載されるとおり
期間▼一年を通して実施
※但し4月から3月の間に、1回しか受診出来ません。

項目▼身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、腹囲、問診、他。

地域、保険によって違いがある為、詳細は窓口までお尋ね下さい。

求人募集

看護師・看護助手

人数 ▼若干名
勤務 ▼原病院
勤務時間 ▼日勤 夜勤

要項▼締切 日随時
提出書類履歴書・免許証など
面接予定日随時
詳細は面談の上で
(0725・21・6616 中井・杉谷)

編集後記

花粉症の季節は、本当に辛いものです。5月のゴールデンウィークが過ぎれば、だいぶんましなるといふ方の声を聞きます。

あともう少しの辛抱です。4月には桜の花も咲いてまいります。

お花見でもしながら、憂鬱な気分を吹き飛ばしましょう。

